

MGO 留学生サポートプログラム(概要)

■目的

留学生の社会的自立、職業的自立を促すため、日本語の能力に応じた日本語教育及びキャリア教育を行い、日本企業に就職できる人材を養成。また、インターンシップへの参加により職業意識を高め、入社後のミスマッチを防ぐことを目的とする。

■日本語能力に応じた教育システム

①日本語教育

入学時の日本語能力に応じてクラス分けを行い、1 年次より日本語教育を行う。日本語能力試験 N2 取得者は「アカデミック日本語・スタンダードクラス」の履修及び日本語スキル UP 講座を受講させ、N1 取得を目指す。(2 年次の 7 月 JLPT までの結果でN1を取得できない場合は本プログラムの修了認定は不可とする。)

入学時に既に N1 を取得している学生は「アカデミック日本語・ハイクラスコース」を履修、2 年次は「ビジネス日本語講座」を受講させることで、日本語の運用力向上を図る。

②キャリア教育

1 年次後学期より 2 年次でキャリア形成教育を実施する。また本プログラム履修者は 3 年次の「キャリアデザイン」の履修を条件とし、学生一人ひとりに教員、専門カウンセラー、キャリアサポートセンタースタッフが進路支援を行う。

③インターンシップ

N1 を取得した学生は、2 年次夏期休暇・春期休暇、3 年次夏期休暇を利用したインターンシップへ参加する。(実質、2 週間以上) インターンシップ企業選定にあたっては、学生の能力や性格等を踏まえ、教員によるヒアリングを行い、企業を選定する。

以上の内容を全てクリアした留学生に修了証明書を発行する。

修了証明書を取得した学生は、4 年次より就職活動専門コーチからの指導及び各就職活動に関する講座を受講し、就職活動を行う。

MGO留学生サポートプログラム(概要)

